

# 薬価制度等の抜本的見直し・ 国保制度のインセンティブ改革

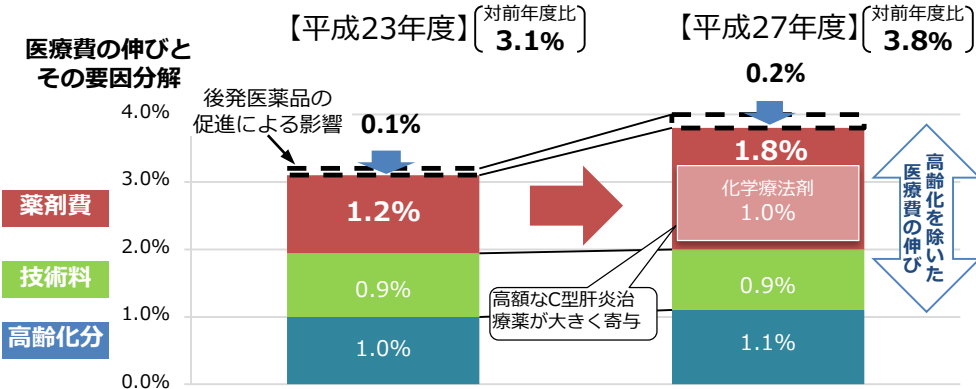


平成29年5月23日  
塩崎臨時議員提出資料

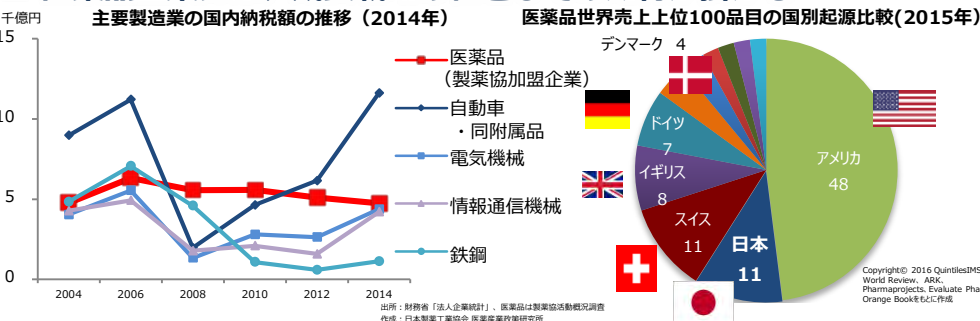
# 薬価制度や調剤報酬等の抜本的見直し

- より良い医療を効率的に提供するとともに、経済再生と財政健全化の一体的な実現にも資するため、公的医療保険における**薬価制度や調剤報酬等の抜本的見直しを強力に推進**

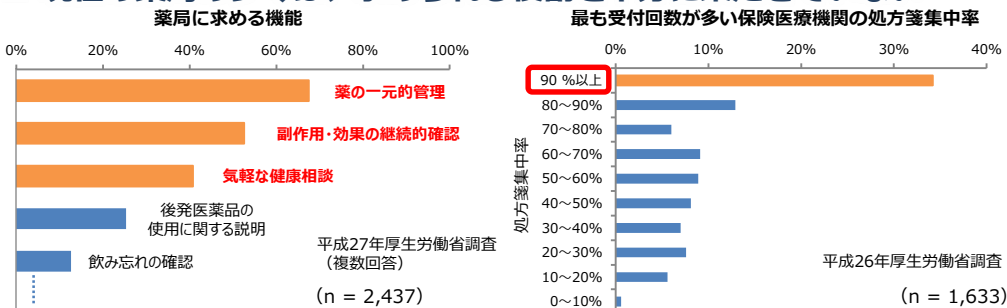
## 医療費の伸び(高齢化分を除く)の半分以上は薬剤費



## 医薬品産業には、成長戦略の柱としての期待が掛かる



## 現在の薬局の多くは、求められる役割を十分に果たせていない



## 薬価制度の抜本改革

- ◆ 「薬価制度の抜本改革に向けた基本方針」(平成28年12月20日関係4大臣決定)に基づき、薬価制度の抜本改革を推進

国民皆保険の持続性  
+  
イノベーションの推進

国民負担の軽減  
+  
医療の質の向上

- ① 実勢価格・量を機動的に少なくとも年1回薬価に反映
- ② 現行の薬価算定方式の更なる改善
- ③ 医薬品産業について、より高い創薬力を持つ産業構造に転換

## 地域包括ケアの一翼を担うかかりつけ薬剤師・薬局

- ◆ 「患者のための薬局ビジョン」(平成27年10月23日厚生労働省)等を踏まえ、地域で暮らす患者本位の医薬分業を実現 (イメージ)

